



新しい形のリサイクルを めざしています

いまやすっかり地域社会に根付いた「リサイクル」。オトワ リバース&リバイバルワークショップの永祚純代表は、従来のリサイクルショップのイメージを変えたいと考え、2013(平成25)年6月に創業しました。

2

017(平成29)年10月に、現在の場所に移転した「オトワ リバース&リバイバルワークショップ」。

ゆったりとしたスペースの商品展示

代表の永祚純さんは18歳の時にニュージラントに留学、その地で触れたリサイクル文化に衝撃を受けたといいます。その後会社勤めをしながら、徐々にリサイクルショップの夢を膨らませていき、自分の店舗を構えたのが2013(平成25)年のことでした。その後、より良い店舗づくりをめざして現在の場所に移転。次世代型リサイクルショップ

を実現させつつ、より高い理想の実現に向けて日々を送っています。

社是や経営理念についてうかがうと、永祚代表は人懐こい笑顔で「実は、開店前から決めていたんです」と教えてくれました。

「以前は人材派遣会社で働いていたので、いろいろな会社を見てきました。その経験から、経営の核になるものをきちんと言葉にすることの重要性を痛感し、店を持つならば最初から社是や経営理念を決めようと考えたのです」

永祚代表はさらに、毎日の朝礼で必ず経営理念に触れると言います。

「自分で話すだけではなく、スタッフにも『今日の目標を経営理念を元に考え、実行してください』と言っています。社是や経営理念は、掲げているだけではダメな

んです。理解して実行してもらわなければ、意味がありません」

経営理念の内容は、まさに永祚代表とオトワのスタッフが共通してめざす、リサイクルショップのあり方を、言葉にしたものになっています。

「言葉(ことだま)、言葉の持つ力は、とても大きいと思うんです。何か実現したいことがあったら、それをきちんと言語化し、つねに話したり書いたりすること。そうすれば、夢はかならず実現すると思います」

現在の店舗への移転についても、永祚代表が常日ごろから「移転を考えている」と多くの人に話していたおかげで、知人が物件をみつ付けてくれたとのこと。

「知人がベルモールに行った帰りに、たまたまこの場所を通りかかったんです。彼は私が移転したいと言っていたのを思い出し『良さそうな物件があるよ』と教えてくれました」

移転をきっかけとして、より理想に近い店づくりを実現できた永祚代表。店内を見回せば、ゆったり広いスペースに商品が並べられ、落ち着いた雰囲気と高級感を醸し出しています。

「店舗の駐車場でイベントをやったり、2階の奥に時間貸しのスペースを作ったりしています。これまでにこんなリサイクルショップはなかったと思いますよ」

当所の新商品・新サービスプレス発表会で発表したオリジナルブランドの家具は、じわじわと人気広がっています。オリジナルTシャツを作ったり、作家の作品を販売したりもしています。まさに次世代のリサイクルショップ——それがオトワ リバース&リバイバルワークショップです。



ベルモール近くにある店舗

社是 つながり

経営理念

- 一、地域に「オトワ」という新たなリサイクルの概念を築きます。
- 一、「再生利用する (recycle・reuse)」から「再び脚光を浴びる (rebirth・revival)」へ。新たなリサイクルの概念を築きます。
- 一、人と人を繋ぎ、モノと人を繋ぎ、地域社会の活性化・地域社会の発展・循環型社会づくりに貢献します。
- 一、「人・モノ・地域」に誠実に向き合い、共存共栄を目指します。

Information

オトワリバース
&リバイバルワークショップ

代表 永祚 純

創業/2013年6月

所在地/宇都宮市陽東5-10-28

☎028-612-2223

営業時間/10:00~19:00(不定休)

https://r-otowa.com

オトワリバース
&リバイバルワークショップ
代表 永祚 純さん

